

真人の風

第57号(不定期)
(令和5年12月25日)
(全戸配布)

地域づくり57号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

真人里地の 10年後の地域農業 を考える会開催

小千谷市農林課、農業委員会とピ
シップラン実践委員会農業分科会
が進める地域計画の策定のため、第
3回10年後の農業を考える会が真
人ふれあい交流館を会場に12月15
日(金)に開催されました。

出席者には中山間直払い代表者や
農業の担い手を中心に農業者が参集
し、真人里地区の各団地別に、今
まで話し合った今後の農地の耕作意
向、耕作者や課題・取り組みが示さ
れた航空写真を確認しました。今後
これらの資料を使い、1月末を目途
に各団地別に地域計画の基となる農
業継続による耕作者を決めていく話
し合いを進めることになりました。

**もっと本手に
まっすぐまっすぐ!**



【農地の賃借契約に留意】

農業経営基盤強化促進法が改正さ
れ令和5年4月1日から施行されま
した。

○出して、受けての相対による利用
権設定の手続きが廃止されました。
令和7年3月末、または地域計画広
告の日までは経過措置があります

○地域の話合いを通じて、農地一筆
ごとに将来その農地を利用する農業
者を期した「目標地図」を含む「地
域計画」が策定されます。

※原則、地域計画の目標地図に基づ
いて、農地の賃借の権利設定を行う
こととなります。

【具体的には何が】

○令和7年3月末以降に現在の賃借
契約が切れた場合に、利用権設定で
の新規契約、契約更新ができなくな
り、農地中間管理機構を通じた賃借
が農地法3条での賃借となります。

※中間管理機構での賃料は口座振替
となり、**現物(米)の取り扱いはしま
せん**。また、賃借契約者の双方から
手数料を徴収します。(賃料の0.5%
+消費税)

○原則、地域計画の目標地図に記載
されていない耕作者との契約はでき
なくなります。現在契約している耕
作者と今後も契約したい場合には、
あらかじめ目標地図に耕作者を記載
しておく必要があります。

○当面、現物(米)での賃料のやり取
りを希望される場合は、現状の耕作
者との利用権の契約期間の延長も可
能です。

ピシップラン実践 郷土料理講習会 & 小さな茶の間開設

ピシップラン実践事業初年度に
あたり、出来ることから始めてみる
とし、旧真人保育園活用実証実験
に引き続き、一回のイベントに複数の
目的をもって「郷土料理講習会」と
高齢者のみ世帯を招待した「小さ
な茶の間開設」を開催し、高齢者の困
りごと聞き取り調査やイベント参加者
の交流会も加え、12月9日(土)に真
人ふれあい交流館で開催しました。



当日の参加者については、最初か
ら無理して次に息切れがしないよう
にと多くの声掛けをしないで実施を
しました。(※該当される方には案内
を差し上げました。)

開催目的により広く案内したり、
分野別に案内するなど方法はありま
すが、困りごとをお聞きする今回の
高齢者のみ世帯への招待により新た
な参加をいただいた方もあり、今後
の運営の参考ともなりました。

ただし...

詰め込みすぎました!!

一つのことでも効率よくあれもこれ
もと欲張って「1+1=3 ねらい」
は中途半端にもなって反省でした。

○郷土料理講習会では

地域のお母さんが伝える身近な郷
土料理の講習会を実施し、孫子にこ
れからも伝えていきたい地域の料理
を家庭の一品とする料理講習会とし
た。この料理を加えて、招待した高
齢者へのランチサービスも行うこと
としたため、裏方さんのハードワー
クと講習会参加者7名も昼食のラ

ンチづくりの感じが否めない状況
になってしまいました。



講師の「料理への想い」は十分伝
わりました。地域の野菜を使った地
産地消や食品や調味料の健康へのこ
だわりには学ぶものがありました。



一級品 地元ぜんまい



当日のランチ

小さな茶の間の開設

困りごと聞き取り

小さな茶の間の開設し、ランチと
お茶のみにご招待(9名参加)しまし
た。「困りごと聞き取り」では、現状
では自分で出来ている。また、子供
がお世話に来ているので心配ないと
の声が多いのは予想していました

が、自分で車の運転ができない方は
買い物や通院に不自由しています。
移動購買車は重宝してはいますが、
品数が少ないなどや購買車まで行く
ことも大変との声も聞かれます。
除雪も大変ですが、日常使用するス
ノーダンプが重いとの話もありまし
た。また、ご夫婦での生活で連れ合
いの介護も施設利用を使って過こし
ているが、希望通りの利用もならな
いこともあり負担となっている状況
もありました。

高齢者の日常生活では、小千谷市特
有の細かなゴミの分別に苦慮してい
ます。小千谷市のごみ焼却場が新し
くなるまで続くこととなりますが困
りごとの一つです。

現状での困りごとは少ないです
が、将来への不安は大きく、夫婦の
みでの生活者では、将来夫が車の運
転ができなくなった時のことが一番
の心配ごととなっています。

単身世帯では急なケガや病気に対す
る不安も大きく、参加者の中にも設
置されていた緊急電話で助かった(心
筋梗塞)との話がありました。

【困りごとの深読みをしよう】

住民アンケートでの結果や今回の
困りごとなどからテーマを絞って困
りごとの深読みを今後計画し、困り
ごとの「なぜ」から解決策を考えて
みたいと思います。今までの課題の
中からテーマは買物と移動支援が候
補と考えます。

困りごと それは なぜ!



長岡で「深掘りする」研修の様子

○交流では

お茶のみ・茶話会

参加者・スタッフの合同ランチの
後は料理講習会と高齢者招待の小さ
な茶の間は、当初は別々に行うとし
ておりましたが、事前の打ち合わせ
で世代間交流とし、若い人もお年寄
りの話を聞いてみたらとの声を入れ
ました。



合同予定のお茶飲みタイムでし
たが、昼食後スタッフとともに料理講
習会メンバーも昼食の後片付けに回
り、会場がスカスカとなつてしま
い、世代間交流の時間も僅かになつ
てカラ振ってしまいました。
また、高齢者においても昼食後はゆ
つくりタイムが必要な感じも受けま
したので今後の運営の参考として考
えていきます。

○高齢者の送迎は

小さな茶の間の参加者から希望に
より送迎を行いました。
これは、今年度より岩沢地区に配置
されているコミュニティバスが空い
ている時に真人地区でも使えるよう
に、真人地区のコミバス実証実験を
含めて、市と岩沢地区の理解を得て
実現されたものです。



講師による料理の説明



昼食会場の様子

コミュニティバス

運転手募集!!

今年度内に買い物ツアーなどへの
実証実験も考えています。
車両は運転手を含めた11人乗車で普
通自動車の免許で運転が可能です。
僅わずかな金額とはなりますが有料
ボランティアの募集を行います。
ワンボックスの大きな車両となりま
す。事故等の保険として運転手登録
を行いますので、車の運転に自信の
ある方は真人ふれあい交流館まで連
絡をお願いします。

もっとホントに
キラッとまっど!



コミバス運行

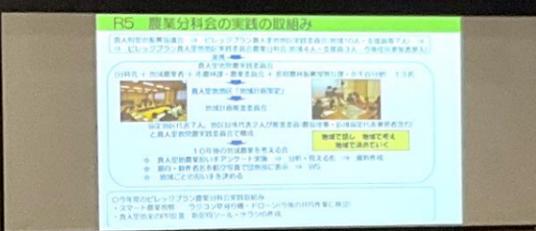
このコミバス
を借用し、登
録した運転手
とナビ役の補
助員をつけて
運行し、概ね
良好でした。

中山間地農業活性化 研修会事例報告

ヒレツツプラン実践取組み

令和5年度中山間地農業活性化研
修会が開催され、県長岡地域振興局
農林振興部長と長岡地域農業振興協
議会長からの事例紹介の依頼を受け
て、12月12日(火)ハイブ長岡でピ
レツツプラン2030活動の真人里
地区の取組み・活動状況について
わずかな時間ではありましたが紹介
をいたしました。(渡邊)

中山間地域活性化研修会



今回は、ヒレツツプラン実践の初
年度として「出来ることから始めよ
う」と、ワークショップなどの話し
あいから得た重点取り組みのスタ
ートをしました。色んな成果や失敗か
ら学び次にステップアップをしてい
きましょう。
これからの実践事業にご協力いた
だける方の参加も随時受け付けてい
きます。地域貢献したい方、出来る
範囲での協力できる方については真
人ふれあい交流館へ連絡願います。

真人の風

(令和5年12月25日)
(全戸配布)

お知らせ版 9号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

祝 新谷さん(時之島) 総理大臣賞受賞

第62回農林水産祭

第62回農林水産祭に農プロデュースリッツ代表でさつまいも農カフエきららを経営する新谷梨恵子さんが多角経営部門などの7部門の中で、特に女性の活躍が著しいとして、内閣総理大臣賞(女性活躍・多角化経営部門)での受賞については先月号でお知らせしました。



令和5年度農林水産祭式典 内閣総理大臣賞受賞者

この受賞の式典が11月23日(木)明治神宮会館で開催された農林水産祭式典で行われ、新谷梨恵子さんが授与されました。受賞大変おめでとうございました。益々のご活躍を期待いたします。



※公益財団法人日本農林振興会の式典の様子から写真を引用しました

高齢者学級閉講式

令和5年度の真人里地高齢者学級での活動が終了となる閉講式が11月28日(火)真人ふれあい交流館で開催されました。

当日は、堀沢ファミリーの「懐かしい小千谷の歌を聞きたい」をテーマとした演奏会も行われ、三味線と唄で参加者も楽しんだ1年間の締めくくりになりました。



真人・橘代表者会議

令和5年11月22日(水)午後6時から真人地区・橘地区代表者会議がまるいちを会場に開催され、小千谷市・十日町市の両市長(代理出席)、大矢県議、尾身、小山県議(十日町)を来賓に招き、両地区が取組んでいる共通課題の状況報告や特に県道に対する提案事項が議題として話し合いが進められました。

その後交流会が開催され、田中市議、山口、山家市議(十日町)の挨拶を受けて会が進められました。コロナ禍以降関係者が一堂に集まる機会も減り、その機会をもちました。



友愛訪問(年末慰問)

里地福祉会

真人町里地福祉会では11月28日(火)に友愛訪問を実施し、年末年始を迎えるにあたり、事故怪我などのないように話をしながら、高齢独居・高齢者のみ世帯を民生児童委員2名(高塩・藤巻)と訪問してきました。該当の世帯が増加していますが、健康で日頃の生活や行動に支障をきたすような事例もなく安心して過ごしています。



今後町内会長及び民生児童委員と連携しながら見守りの活動を行います。(会長 瀧澤)

【真人地区遊水地事業】

下夕島耕地組合組合長塚田久茂は遊水地事業に対する今後の意向をアンケート方式で組合員に案内し、11月末までに提出をしていただいた。12月4日にその結果を集計した。中島開田組合の組合員の意向も把握していることから、事業者の国土交通省信濃川河川事務所はこの結果を受けて個別対応を進めたいとの意向が示されています。

それぞれの課題の解決も含めた今後の進め方が協議されているようです。

1年間お世話様でした
皆様良い年をお迎えください
来年もよろしく申し上げます

もっと ホットに
キラット まっど!
ビレッジプラン実践委員会

- ・真人地区町内会長協議会
- ・小千谷市公民館 各分館
- ・テイホームまっど
- ・里地福祉会

- ・真人町里地振興協議会
- ・芋時地区 芋坂町内会長
- ・北部地区 若柗町内会長

「お知らせ」

リラックスヨガ

一月は中止!!

1月の「リラックスヨガ」は都合により中止します。2月以降の予定につきましては、次号でお知らせします。

デイホームまっと 秋の紅葉ドライブ



デイホームまっととは、秋恒例の紅葉ドライブを芋時・北部地区と里地区別に実施し、長岡もみじ園、朝日山酒造、魚沼スカイラインなどを堪能してきました。

芋時・北部地区では11月1日(水)に晴天に恵まれた魚沼スカイラインでした。



里地区では11月7日火天気の神様に守られて楽しんできました。



デイホームまっと 長岡小旅行

12月1日(金)に芋時・里地区の男性陣を主体とした交流による長岡旅をデイホームが実施をしました。

当日は米百俵ブレイスミライ工場、アオーレ長岡や道の駅R290とちおなどを巡って交流を深めました。



高 年末お楽しみ会



里地福祉会
デイホームまっと
公民館真人分館

12月13日(水)真人ふれあい交流館を会場に三団体合同のお楽しみ会が盛大に行われ、スタッフも含めて73名が参加しました。

当日は真人駐在所の早川駐在所長

さんの講話の後、若柄集落の渡部夫妻の三味線と唄に合わせた若柄おけさなどが参加者と初心者マーク付きのスタッフによって披露されました。その後もひとしきりのど自慢の参加者が賑やかにした後、渡邊ピシップラン実践委員長が14日の忠臣蔵討ち入り前とし、歌謡浪曲紀伊国屋文左衛門のご披露によりヤンヤの拍手とおひねりまで頂戴していただきました。最後は酸欠状態にも見えつけた一幕もありました。



ビンゴで盛り上がり

最後はビンゴで商品を射止めて盛り上がりしていました。



【編集後記】

【コミュニティバスの実証実験で岩沢地区で路線バスが廃止された際に配置された、岩沢地区のコミバスについて、市にぎわい交流課と岩沢振興協議会の理解が得られ、コミバスが利用されていない空き時間に真人地区での利用が認められました。

真人地区では路線バスの本数が少ないものの廃止までには至っていませんが、利活用の実証実験や今後の利用や必要性が認められれば、路線バスの代替えでなくとも配置が可能な状況が見えてきました。

買い物支援、移動支援、通勤などや組織体制、運営費も含めた問題解決への深堀をすることが必要な時期となってきました。

運営経費については、先行事例でコミバスの無償貸与、保険費用や修繕が市の負担であることから、岩沢地区では燃料費などの実費と運転手経費の負担で運営を行っています。

今は困っていることが少なくても、将来の不安解消や実際困っている人の共助活動は必要なことです。

問題解決については、大切なのは「自分たちで考え、決め、実行する」という住民自治を作っていくことになるかと考えます。何もしないと変わってはいきませんので、皆さんのゆる気スイッチをもう一段入れてみませんか？自ら考えてみようという方が集まってスタートの第一歩の話合いが始まるというですね。

今年一年も地域づくりと地域のお知らせ版の発行に努めてきました。住民皆さんの意見や提案もお待ちしております。皆様良いお年をお迎えください。(渡邊)